

わかば

2025.12.1

わかば保育園
西松園3-19-6
☎ 019-661-3103
fax 019-662-5121
緊急時携帯電話
080-4093-1557

保育園で
元気いっぱい!



岩手山にも雪がつもり冬が近づいてきました。毎日のように熊出没情報が聞かれ散歩のできない日が続いていますが、子どもたちは、園庭や室内遊びを中心に楽しんでいきます。

子どもたちにとって幼少期は、今しかありません。日常の歌やリズム運動と共にパン屋さんや人形劇ごっこ等生活再現遊びを土台にいろいろな物語に触れイメージや知識も深めていきます。

今、保育園と小学校の接続を丁寧に行うことが課題となっています。保育園での生活を基に小学校の学びへ繋げられるよう、小学校の先生にも保育園に観に来て頂き、保育園の環境と小学校の環境の変化がスムーズに移行できるようアプローチカリキュラムを小学校と一緒に作成していきます。自分の気持ちを伝えることの大切さと集団保育の進め方も確認します。

12月は、クリスマスの訪れとともに少しづつ華やかになってくる保育園や街の様子と共にファンタジーの世界を楽しみ令和7年を締めくくります。

感染症に気を付けて！インフルエンザやコロナ等感染症が大流行しています。保育園では、ほとんど出ていませんが、早寝早起きして体調管理には十分気を付けましょう。家族の方でも罹患したときは、必ずお知らせください。また、3歳以上は、マスクを持ってきてください。(それぞれ記名して個別の袋に入れてリュックサックに入れてください)各クラスで声掛けします。

11月18日(金)公開リズムを行います。

本来であれば、地域の方にわかば会の歌とリズム運動の取り組みとわかば保育園と風の子保育園の4・5歳児の交流も見えて頂く予定でしたが、熊出没の安全対策のため子どもたちの移動が難しく危険なため地域への公開リズムは、中止とさせていただきます。そのため各保育園で日常のリズム運動を保護者の方々に発表しました。小さいクラスの動物の真似っこから大きいクラスでは、自分の身体を意識し保育者や友だちと一緒にリズム運動や歌を楽しむ様子を見て頂きました。いろいろご協力有難うございました。

一斉メール確認を!

11月6日午後、保育園と宇宙学童クラブ・事務本部合同で避難訓練をしました。その時に非常時の引き渡し訓練の代わりとして一斉メール開封確認をお願いしておりました。開封率87%で未開封の方にはお声がけし全員開封となりました。自然災害や感染症拡大等大事な連絡を致しますので、時々メールの有無を確認のうえ必ず開封ください。

12月の予定

- 3日(水) 誕生会
- 4日(木) 避難訓練(地震)
- 10日(水) お弁当の日
- 19日(金) クリスマス会
- 今年もサンタさん来るかな? 保護者会よりプレゼントの準備を進めています。毎日歌ったり踊ったり製作活動してお部屋を飾り楽しみに過ごします
- 23日(火) しめ縄づくり
- ※12月28日〜1月4日まで保育園は、お休みになります。

1月の予定

- 5日(月) 保育はじめ
- 7日(水) お弁当の日
- 9日(金) みずき団子の会
- おじいちゃんおばあちゃんの お手伝い大募集
- 14日(水) 誕生会
- 15日(木) 総合避難訓練
- 20日(火) 子育て相談
- 巡回指導
- 盛岡市子育て支援員の澤瀬文子先生が子どもたちの様子を観に来ます。子育て相談もお受けします
- ※2月20日(金) 生活発表会
- 今年度から、平日になっています



5歳児が畑で採れた大根を竈で煮て、ふろふき大根にしておふるまいしました。

わかば祭楽しかったね!

今までわかば大バザーの名前で行ってきましたが、子どもも保護者ももっと楽しみたい思いから今年度より「わかば祭」に改名し飲食スペースもつくり美味しい企画を増やして楽しみました。おやじの会の協力も熱く、各コーナーリーダーさん中心に活発に行われる「保護者会凄い!」としみじみ実感する行事となりました。卒園児や元職員も招待いただき賑やかなお祭となりました。みなさんお疲れ様でした。楽しい時間をありがとうございました。



おやじの会中心の焼き物コーナー 焼き鳥・肉まんも好評で、焼きそばは、ウイナーソーセージ・天かす・マヨネーズのせで、箸の止まらないおいしさでした。



今年度初「さつまスティック」程よい甘さで大好評でした



宇宙学童クラブフラ板コーナー おしゃべりしながら楽しい雰囲気!



いつまで保育のつどい

11月22日(土)キオクシアアイーナにて岩手県保育連絡会主催で保育のつどいが行われました。戦後80年となりみんなで平和を願うためサーカスの歌など含めた 平和コンサートと「保育園を通して 子どもの権利を考える」のテーマで川口創弁護士に子どもの権利実現のための講演をしていただきました。「一人ひとりをかけがえのない存在として大切にしていける」ことは「個人の尊厳」であり私たちの保育実践そのものが憲法につながることもお話いただきました。大人が上から支配的に動かすのではなく、子どもたちが思いを持って生活していくことが大切でそのためには大人同士も安心して語り合える環境が大事です。「もう一人保育士を!」と配置基準等保育環境改善につながる運動を保護者の方も一緒にしていきましょう!



秋田県由利本荘市より人形劇クスクスさんが来て「はなさかじいさん」の観劇をしました。「犬のシロかわいそう!」の声も聞かれましたが枯れ木に花が咲く様子は人形劇ならではの表現でした。



★ゴミとリサイクル講座 食品ロスでゴミの量が増えている様子や牛乳パック等のリサイクル用品を紹介してもらいました。消防自動車に興味いっぱいでした。